

令和7年度

第一級・第二級・第三級総合無線通信士 第一級・第二級・第三級海上無線通信士

国家試験案内

令和7年5月1日
公益財団法人日本無線協会
HP <https://www.nichimu.or.jp>

1 試験申請の受付期間は、曜日にかかわらず受付月の1日から20日までです。

9月期の試験 令和7年7月1日(火)から20日(日)まで

3月期の試験 令和8年1月1日(木)から20日(火)まで

2 試験の日時及び試験科目等

資格別	試験の期日		試験開始時刻	試験科目	備考
	9月期	3月期			
第一級総合無線通信士	7年9月9日(火)	8年3月17日(火)	別に指定する時刻	電気通信術 (1総通・2総通)	
第二級総合無線通信士	7年9月10日(水)	8年3月18日(水)	09:30	無線工学の基礎	
			13:00	無線工学B	
第一級海上無線通信士	7年9月11日(木)	8年3月19日(木)	09:30	無線工学A	
			13:00	英語	
第二級海上無線通信士	7年9月12日(金)	8年3月20日(金)	09:30	法規	
			13:00	地理 (1総通・2総通)	
			別に指定する時刻	電気通信術 (1海通・2海通)	
第三級総合無線通信士	7年9月9日(火)	8年3月17日(火)	別に指定する時刻	電気通信術	
	7年9月10日(水)	8年3月18日(水)	09:30	無線工学の基礎	
			13:00	英語	
	7年9月11日(木)	8年3月19日(木)	09:30	無線工学	
			13:00	法規	
第三級海上無線通信士	7年9月11日(木)	8年3月19日(木)	09:30	無線工学	
			13:00	英語	
	7年9月12日(金)	8年3月20日(金)	09:30	法規	
			別に指定する時刻	電気通信術	

(注) 電気通信術及び英語(三総通の英語を除く)の試験については、試験開始後は試験室への入室はできませんので、注意してください。

3 試験地

試験地 試験期	東京都	札幌市	仙台市	長野市	金沢市	名古屋市	大阪市	広島市	松山市	熊本市	那覇市
9月期	○	○	○	三海	三海	○	○	○	三海	○	○
3月期	○	○	○	三海	三海	○	○	○	三海	○	○

(注)

1 ○印は全資格、三海印は第三級海上無線通信士のみ実施します。

2 試験場の詳細については、受験票送付の際通知します。

4 試験問題の形式(電気通信術を除く。) 多肢選択式

5 インターネット申請手続

(1) 申請方法

① 「日本無線協会(以下「協会」という。)」HPの「無線従事者国家試験の電子申請」からアクセスしてください。

- ・ 申請入力途中で電子メールの受信確認を行いますので受信確認した認証コードを入力願います。
(あらかじめ @nichimu.or.jp のドメインからのメールが受信できるように設定をお願いします。)
- ・ メールアドレスは、受信確認のほか、受験票の送付、試験結果に関するお知らせに使用します。
- ・ 顔写真の登録が必要となりますので予めご準備願います。(無帽、無背景で申請の日において撮影後4カ月以内のもの)
写真の規格は無線従事者免許の申請に必要な写真(下記)に準じます。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000914346.pdf

② 科目免除希望(業務経歴、認定学校卒業)がある場合で、初めて免除を受ける場合には経歴証明書又は卒業証明書及び科目履修証明書の原本を申請期限(受付月の20日(必着))までに[協会本部]の事務所へ送付してください。

(2回目以降の受験申請に際しては提出する必要はありませんが、免除を受けた試験期、受験番号を入力してください。)

- ・ 経歴証明書用紙は下記協会ホームページからダウンロードできます。

https://www.nichimu.or.jp/vc-files/denpa/pdf/nintei_keireki.pdf

(2) 試験手数料

第一級総合無線通信士 21,200円 第二級総合無線通信士 18,800円 第三級総合無線通信士 13,600円

第一級海上無線通信士 17,400円 第二級海上無線通信士 15,300円 第三級海上無線通信士 9,600円

※ 試験手数料の他、振込にかかる手数料をご負担いただきます。

(試験手数料額が9,999円以下の場合220円、10,000円～19,999円の範囲の場合308円、20,000円～29,999円の範囲の場合462円)

(3) 試験手数料の納付の方法（支払期限(受付月の22日)までに支払が完了しない場合、申請が「無効」になりますのでご注意ください。）

- ① 試験手数料等の支払はクレジット、コンビニ又はペイジーを利用できます。
- ② 申請受付期間後は、試験手数料はお返しできません。当日、欠席又は遅刻により受験できなかった場合は「棄権」となり、試験手数料はお返しできません。また、次の試験に充当することもできません。

6 受験票

- (1) 試験日の約1カ月前に、「受験票」を電子メールにより送付します。月末までに届かない場合は、[協会本部]の事務所に必ず問い合わせてください。
- (2) 「受験票」送付に併せて、試験手数料等にかかる「払込証明書」を発行します。

7 受験にあたっての注意

- (1) 「受験票」は、A4の用紙に印刷の上、試験当日、必ず試験会場にお持ちください。
また、受験票に記載された日時の変更はできません。
- (2) 試験開始前に説明がありますので、試験開始時刻の15分前までに入場してください。
- (3) 試験開始時刻に遅れた場合は、原則として受験することができません。
時間に余裕をもって会場へお越しください。また、試験場には駐車場や駐輪場はありませんので、車等での来場はご遠慮ください。
(電気通信術及び英語(第三級総合通信士の英語を除く)の試験については、試験開始後は試験室への入室はできませんので特にご注意ください。)
- (4) 筆記用具は、HB又はBの鉛筆またはシャープペンシル及び消しゴムを必ず持参してください。
- (5) 試験中は、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信・記録・計算の機能を有する電子機器または音の出る機器は電源を切り鞆の中にしまってください。(電卓等の計算器具類も使用できません。)
- (6) その他試験場においては、係員の指示に従ってください。
係員の指示に従わず、その他不正な行為又は秩序を乱すような行為を行ったときは、受験を停止し退場させることがあります。

8 試験結果

- (1) 試験結果の通知予定日は試験の際にお知らせします。
試験結果は、所定のダウンロードサイトに掲載し、受験者にアクセス・ダウンロードの方法について電子メールで通知します。
- (2) 試験終了後1カ月以上たっても試験結果の電子メールが届かない場合、[協会本部]の事務所にお問い合わせください。

9 その他

- (1) 申請後、電子メールアドレスに変更が生じたときは、「協会本部」の事務所にご連絡ください。
- (2) 転勤その他やむを得ない事情により試験地の変更を希望する場合は、受験票到着後、当該試験日の10日前までに申請時試験地を担当する協会の事務所に連絡してください。
- (3) 試験日時は、試験施行の都合により変更することがあります。
- (4) 試験当日、台風や大雪等の影響による公共機関の途絶などの理由により受験できなくなった場合、試験地を担当する協会の事務所へ早めに連絡をお願いします。
- (5) その他不明の点がありましたら、試験地を担当する協会の事務所にお問い合わせください。

◎ 試験に関する連絡先

希望試験地	担 当 の 事 務 所		電 話
	事 務 所 の 名 称	事 務 所 の 所 在 地	
東 京	(公財)日本無線協会本部	〒104-0053 東京都中央区晴海3-3-3 江間忠ビル2F	03-3533-6022
札 幌	(公財)日本無線協会北海道支部	〒060-0002 札幌市中央区北2条西2-26 道特会館	011-271-6060
仙 台	(公財)日本無線協会東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-26 コンヤスビル	022-265-0575
長 野	(公財)日本無線協会信越支部	〒380-0836 長野市南県町693-4 共栄火災ビル	026-234-1377
金 沢	(公財)日本無線協会北陸支部	〒920-0919 金沢市南町4-55 WAKITA金沢ビル	076-222-7121
名 古 屋	(公財)日本無線協会東海支部	〒461-0011 名古屋市東区白壁3-12-13 中産連ビル新館6階	052-908-2589
大 阪	(公財)日本無線協会近畿支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町1-3-5 アンフィニィ・天満橋ビル	06-6942-0420
広 島	(公財)日本無線協会中国支部	〒730-0004 広島市中区東白島町20-8 川端ビル	082-227-5253
松 山	(公財)日本無線協会四国支部	〒790-0003 松山市三番町7-13-13 ミツネビルディング	089-946-4431
熊 本	(公財)日本無線協会九州支部	〒860-8524 熊本市中央区辛島町6-7 いちご熊本ビル7F	096-356-7902
那 覇	(公財)日本無線協会沖縄支部	〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅 2階 A-201	098-840-1816